



代表であいさつをする松浦富治さん

# 市功労者を表彰

## 松浦富治さんら2団体18人を

十月五日、今年度の「市功労者表彰式」がおこなわれました。これは、長年にわたり市民の福祉増進や、市政の発展に功績があった方や団体を表彰したものです。

今年度の受賞者は、産業振興功労者の松浦富治さんら二団体十八人です。式では、福田市長から表彰状と記念品が贈られました。

表彰者は次のとおり(敬称略)

### 〔消防関係〕

- ◎多年消防団の育成と防火思想の向上に尽された功績
- ・大仲 洋(渋木中区)・渡辺慶起(通十五区)・棚川七憲(通十五区)・新宅平和(通十六区)・黒瀬清治(通十四区)

### 〔産業振興〕

- ◎多年水産加工業の振興に尽された功績
- ・田中正治(洲崎町)
- ◎多年園芸に尽された功績
- ・松浦富治(田屋区)
- ◎多年商工業の振興に尽された功績
- ・伊藤源司(幸町)・福田秀雄(湯町)

### 〔教育振興〕

- ◎多年職務に精励し、学校教育の推進に寄与された功績
- ・本田光治(木津区)・福原徹正(正明市五区)

## 9月定例会市議会

# 災害復旧費など一般会計予算総額は六九億三〇六〇万九千円に

九月定例会市議会は、十八日から二十八日まで十一日間の会期で開催されました。

- ◎体育の振興に尽された功績
- ・嶋田健三(錦町区)
- ◎社会福祉
- ◎多年社会福祉事業に尽された功績
- ・進藤三枝(南町区)
- 〔寄附〕
- ◎社会教育振興のため多額の寄附をされた功績
- ・長門商工会議所(正明市五区)

- ◎公共施設整備のため多額の寄附をされた功績
- ・榎 黒瀬組(祇園町)
- 〔優良勤労〕
- ◎多年職務に精励し、産業の発展に寄与された功績
- ・金谷和夫(田屋区)・河村謙治(田屋区)
- 〔自治行政〕
- ◎多年地方自治に尽された功績
- ・山本輝雄(田屋区)・水野義春(藤中区)・久保田茂市(通十三区)

この議会には九議案が提出されました。十八日には提案理由の説明に先立ち、梅雨末期の豪雨と、その後一転しての干ばつによる被害の状況について市長から報告がありました。

また、豪雨の際の消防団の活動に対し、感謝の言葉が述べられました。報告によると、六月二十一日から七月六日までに断続的に降った雨の量は、八百四十七ミリに達しました。この雨量は、年間降雨量の半分に相当する量にあたります。

河川、道路、田畑の被害見込額は、三億四千六百万円で、このほかに農作物、特に野菜や菊などの花の被害額が、九百万円見込まれています。梅雨明けから日照が続き、七月八日から八月三十日まで五十四日間、気温三十度を越す猛暑が続く、この間雨量は、わずか三十ミリという状況でした。このため、山間地の水田で稲作に被害が発生しました。枯れて収穫できなくなった田などの被害面積は、三十八ヘクタールでした。市長は、これらの被害に遭

われた人達に対し、お見舞いことばを述べるとともに、一日も早く復旧にとりかかるとを、約束しました。このあと提案理由の説明がありました。

二十日には、六人の議員により一般質問がおこなわれました。二十一日に、教育委員一人の任命について同意し、続いて市長が法務大臣に推薦する人権擁護委員三人について、いずれも適任と認めました。残り七議案については各常任委員会に付託され、二十二日から二十七日まで各委員会で審議されました。

- ・ 杉山 茂(洲崎町区) 河村忠嘉(板持二区)の三氏について適任と認めた。
- ・ 昭和五十九年度の水道事業決算を認めた。決算では、三五六万五千円の純損失となりました。
- ・ 補正予算
- ・ 一般会計は、三億三、四三九万一千円を追加して予算総額は、六九億三、〇六〇万九千円となります。
- ・ 歳出予算の主なものは次のとおりです。
- ・ 総務費
  - 行政改革推進懇話会の設置に伴う経費
  - ・ 「山口県ふるさとまつり」共催負担金
  - ・ 土地開発基金への繰出金
  - ・ 民生費
  - ・ ショートステイ事業(ねたきり老人、虚弱老人の短期保護事業)の委託料
  - ・ 老人愛のベル設置工事
  - ・ 農林水産費
    - ・ 浜木東地区ほ場整備事業のための測量委託料
    - ・ 種苗購入及び中間育成漁場管理経費の負担金
    - ・ 沈船魚礁の設置費
  - ・ 商工費
    - ・ 青海島観光基地造成のための地質調査
    - ・ 湯本温泉の新泉源開発事業
    - ・ 松くい虫による枯木の除去
  - ・ 土木費